東京武蔵村山ロータリークラブ No. 2146

Weekly Report

第2147回例会 2016年10月 5 日 国際ロータリー第2580地区

2016～17年度ＲＩ会長 ジョンＦ.ジャーム　2580地区 多摩分区ガバナー 上山 昭治

第45代クラブ会長
内野 均

東京武蔵村山 RC テーマ　「一期一会·親睦こそクラブの活力源」友人を作り充実したロータリーライフを

本日の例会	2016～17年度 RI テーマ	次回の例会
全員クラブ協議会	人類に奉仕するロータリー	米山奨学

【第２１４６回例会週報】

勝沼醸造㈱
事業所見学ツアー
〈9/27(火) 12時出発〉

本社にて記念撮影

勝沼醸造(株)事業者見学ツアー

１）バス内で例会
２）バス内で乾杯
３）勝沼ワイナリー工場内で有賀社長より卓話14:00～
４）勝沼ワイナリー工場見学15:00～
５）ぶどう畑見学16:00～
６）勝沼ワイナリー本社見学　お土産コーナー16:30～
７）レストラン風にて懇親会17:00～

卓 話

勝沼醸造㈱
代表取締役　有賀 雄二 様

「たとえ一樽でも最高のものを･･･」を理念に、原料ぶどう栽培からワイン醸造まで一貫して取り組む当ワイナリーには、この考え方に共感するスタッフが全国各地からたくさん集っています。

日本のワイン発祥の地、ここ勝沼で世界に通ずるワインを造りたい･･･。
そして、千年以上も前からこの地で栽培されてきた日本固有の《甲州種ぶどうから世界に通ずるワインを造りたい》という「夢」が、スタッフ全員の共有するものとなりました。

独自な醸造法の開発とぶどうのポテンシャルの見直しなど、固定観念にとらわれない新しい取り組みにより《甲州樽発酵1999》が、フランス醸造技術者協会主催の国際ワインコンテスト「ヴィナリーインターナショナル2003」において銀賞を受賞することとなりました。
このことは、日本の多くのぶどう栽培者やワイン醸造家にとっても大きな励みになったことだと思います。

私たちは、今後も「ワイン造りは農業である」という原点を見据え、日本の風土に向かい、世界に通ずるワインを造るという夢に向かって、限りない挑戦を続け、皆様に感動していただけるようなワインを醸して行きたいと考えています。

例会開会

バス内

東京武蔵村山ロータリークラブ事務局/例会場：西武信用金庫村山支店2階　●例会日：毎週水曜日 12:30～13:30
〒208-0004 東京都武蔵村山市本町2丁目91-1　TEL：042-520-3251　FAX：042-520-3252
Eメール：t-mmrc@crest.ocn.jp　HPアドレス：http://tmm-rc.com/

工場見学

工場敷地内にてテイスティング

ぶどうの試食

ぶどう畑見学

本社お土産コーナーにて

本社ショールーム

本社 金川ワイナリーラインナップ

本社見学修了

レストラン風 懇親会会場

お客様 東村山RC 山本様

レストラン風にて懇親会

勝沼醸造 有賀社長 お見送り

◇創　立　1972年7月8日　◇承　認　1972年7月20日　◇スポンサークラブ　東京立川ロータリークラブ
◎会　長　内野　均　　◎幹　事　嶋田　哲男　　○副会長　波多野晃夫　　○副幹事　新海　正人
□クラブ会報委員長　志々田　陽介　副委員長　原田　友義　委　員　小澤　秀人　薄井　政光　堀田　弘一郎　篠原　幸宏